

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	夜間帯の火災の時に、職員のみに対応に限界があり、少しでも地域の協力を得られるような体制を作っていくことが今後の課題である。	夜間帯に火災が発生した時に、やまゆり火災の一報(非常ベル、防災無線等)が入ったら、近隣の方々に避難誘導の協力を得られる体制を整える。	運営推進会議で取り上げる防災に関する議題の中で、夜間に火災が発生した場合の避難誘導に協力をお願いしていく。	3 ヶ月
2				近隣の方々がスムーズに避難誘導に協力できるように、具体的内容を検討しマニュアルを作成する。	6 ヶ月
3				地域の協力を想定した夜間想定避難訓練を運営推進会議の時に実施し、検証していただく。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。